

2018年（平成30年）4月

～

2019年（平成31年）3月

論文・学会発表 業績集

山口大学大学院医学系研究科

歯科口腔外科学講座

2018年4月～2019年3月 論文

学術誌

1. Koji Harada, Tarannum Ferdous, Yoich Mizukami, Katsuaki Mishima. Elemental diet inhibits pro-inflammatory cytokine production in keratinocytes through the suppression of NF- κ B activation. *Oncol Rep*, 40, 361, 2018. doi: 10.3892/or.2018.6440.
2. Koji Harada, Tarannum Ferdous, Haruyasu Minami, Katsuaki Mishima. Prognostic significance of FOXM1 in oral squamous cell carcinoma patients treated by docetaxel-containing regimens. *Mol Clin Oncol*, 10, 29-36, 2018. doi: 10.3892/mco.2018.1770.
3. Koji Harada, Haruyasu Minami, Tarannum Ferdous, Yoshiaki Kato, Hirotsugu Umeda, Daiju Horinaga, Kenichiro Uchida, Sung Chul Park, Hideki Hanazawa, Shotaro Takahashi, Misaki Ohota, Hiromi Matsumoto, Junko Maruta, Hiromi Kakutani, Sanae Aritomi, Keiko Shibuya, Katsuaki Mishima. The Elental[®] elemental diet for against chemoradiotherapy-induced oral mucositis: a prospective study in patients with oral squamous cell carcinoma. *Mol Clin Oncol*, 10, 159-167, 2018. doi: 10.3892/mco.2018.1769.
4. Mami Shiraishi, Katsuaki Mishima, Hirotsugu Umeda. Russell-Silver syndrome with cleft palate: a case report. *Oral Maxillofac Surg*, 10, 159-167, 2019. doi:10.1007/s10006-018-0734-6.
5. Takahiro Hisano, Dan Cui, Koji Harada, Tokuhiko Kimura, Katsuaki Mishima, Eiji Ikeda. Overexpression of Runt-Related Transcription Factor-1 at Invasive Front in Oral Squamous Cell Carcinoma is Associated with Lymph Node Metastasis and Poor Prognosis. *Bull Yamaguchi Med Sch*, in press.
6. Katsuaki Mishima, Mami Shiraishi, Hirotsugu Umeda. Bilateral cleft lip and palate accompanied by 13q- syndrome with deficiencies of FVII and

業績集

- FX: A case report. *J Clin Pediatr Dent*, in press. doi: 10.17796/1053-4625-43.4.11.
7. Hokuto Suga, Tomonori Iwasaki, Katsuaki Mishima, Hiroyuki Nakano, Yoshiya Ueyama, Youichi Yamasaki. Evaluation of the effect of oral-appliance treatment on upper-airway ventilation conditions in obstructive sleep apnea using computational fluid dynamics. *Cranio*, 31, 1-9, 2019. doi: 10.1080/08869634.2019.1596554
 8. 三島 克章. 両側性口唇裂初回形成術後の口笛変形に対する治療戦略. *日歯先技研会誌* 25, 21-25, 2019.

著書

1. 三島 克章. 今日の治療指針 2019 『口腔の先天異常と口唇裂・口蓋裂』 . 医学書院, 東京, 1596-1597, 2019.

2018年4月～2019年3月 発表**国内学会****一般公演**

1. 原田 耕志, 加藤 芳明, 南 晴康, 清水 香織, 木村 智子, 村上 尚子, 三島 克章. 口腔癌化学放射線療法における成分栄養剤エレンタール®の有用性に関する基礎的検討. 第15回日本口腔ケア学会総会・学術大会 2018.4.28 福岡
2. 原田 耕志, 山内 良太, 梅田 浩嗣, 竹縄 隆徳, 三島 克章. ヒト口腔扁平上皮癌の浸潤・転移獲得につながる因子 Tropomyosin 1 の同定とその機能解析および臨床的意義の検討. 第72回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会 2018.5.11 愛知
3. 宮脇 雄一郎, 宮脇 綾, 白石 麻美, 梅田 浩嗣, 三島 克章. 成人口蓋裂患者に対して上顎骨前方部骨延長術を用いた矯正治療の一例. 第42回日本口蓋裂学会総会・学術集会 2018.5.24 大阪
4. 藤原 里依子, 原田 耕志, 梅田 浩嗣, 堀永 大樹, 内田 堅一郎, 三島克章. ヒト口腔扁平上皮癌における EpCAM の発現とその臨床的意義. 第47回日本口腔外科学会中国四国支部学術集会 2018.6.17 岡山
5. 中野 誠, 松村 達志, 澤木 康一, 岡崎 文彦, 藤田 佑貴, 佐藤 亜希, 山近 英樹, 三島 克章, 高木 慎, 飯田 征二. びまん性硬化性下顎骨骨髓炎の1例. 第47回日本口腔外科学会中国四国支部学術集会 2018.6.17 岡山
6. Koji Harada, Tarannum Ferdous, Yoshiaki Kato, Hirotsugu Umeda, Daiju Horinaga, Kenichiro Uchida, SungChul Park, Hideki Hanazawa, Shotaro Takahashi, Misaki Ohta, Hiromi Matsumoto, Junko Maruta, Hiromi Kakutani, Keiko Shibuya, Katsuaki Mishima. Elemental diet Elental® against chemoradiotherapy-induced oral mucositis: a prospective study in patients with oral squamous cell carcinoma 第56回日本癌治療学

業績集

会 2018.10.20 横浜

7. 原田 耕志, 藤原 里依子, 竹縄 隆徳, 梅田 浩嗣, 三島 克章. 口腔癌治療における成分栄養剤エレンタール®の効果とその機序. 第 63 回日本口腔外科学会総会 2018. 11. 2 千葉
8. 藤原 里依子, 原田 耕志, 梅田 浩嗣, 堀永 大樹, 内田 堅一郎, 三島 克章. ヒト口腔扁平上皮癌における EpCAM 発現の検討. 第 63 回日本口腔外科学会総会 2018. 11. 2 千葉
9. 原田 耕志, 中島 大輔, 藤原 里依子, 梅田 浩嗣, 長尾 由実子, 三島 克章. C 型慢性肝炎に対する Direct acting antivirals (DAA) 投与が奏功した口腔扁平苔癬の 1 例. 第 66 回日本口腔科学会地方会 2018. 11. 22 島根
10. 内田 堅一郎, 竹縄 隆徳, 三島 克章. 当科における Nivolumab 投与を行った、切除不能再発進行口腔癌症例の検討. 第 37 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 2019. 1. 24 長崎

招待講演・特別公演

1. 三島 克章. 口腔ケアの意義とその実践. 平成 30 年度市民歯科講座 2018. 6. 3 山口
2. 三島 克章. 目指すべき口唇口蓋裂治療. 平成 30 年度山口産科婦人科学会総会 2018. 6. 17 山口
3. 三島 克章. 感染性心内膜炎の予防と抗菌薬の使用. 平成 30 年度宇部歯科医師会学術講演会 2018. 6. 28 山口
4. 三島 克章. 山口大学医学部附属病院歯科口腔外科の診療の紹介. ～口腔癌、顎変形症、口唇口蓋裂の治療体系、そして外来の体制について～ 第 24 回山口県病院歯科協議会 2018. 7. 14 山口

業績集

5. 梅田 浩嗣. 当科における骨吸収抑制薬関連顎骨壊死 (ARONJ) についての臨床的検討. 第 24 回山口県病院歯科協議会 2018. 7. 14 山口
6. 三島 克章. 口唇口蓋裂を対象とした臨床研究. 平成 30 年度第二口腔外科同窓会 2018. 8. 25 大阪
7. 三島 克章. 医科歯科連携に関わる最近の話題. 第 149 回山口県医師会生涯研修セミナー 2018. 9. 2 山口
8. 三島 克章. 歯科における抗菌薬適正使用. 平成 30 年度小野田市歯科医師会 2018. 11. 13 山口
9. 三島 克章. 体の健康はお口から. 第 13 回市民公開講座 ほうふ健康フォーラム 2018 2018. 11. 14 山口
10. 三島 克章. 山口で目指す口腔外科臨床と研究. 第 67 回岡山大学第一口腔外科同門会総会 2018. 11. 10 岡山
11. 三島 克章. ARONJ に関わる歯科的問題提起. 第 1 回宇部市医科歯科連携研修会 2019. 3. 28 山口

国際学会**一般公演**

1. Koji Harada, Rieko Fujiwara, Tarannum Ferdous, Hirotsugu Umeda, Daijyu Horinaga, Kenichiro Uchida and Katsuaki Mishima. EpCAM expression is associated with poor prognosis in patients with oral squamous cell carcinoma. 第 13 回アジア口腔顎顔面外科学会 (ACOMS 2018) 2018.11.8-11 台北、台湾

◆ 獲得研究費 ◆

*** 研究代表者として獲得した研究 ***

1. 三島 克章
「構音障害の病態解明を目指す数値流体音響解析を用いた構音シミュレーション法の開発」、18H03001、2018-2021、**基盤研究(B)**、13,100,000円
2. 原田 耕志
「難治性口腔癌に対する鉄取り込み阻害またはフェロトキシス誘導による新規治療法の開発」、18K09814、2018-2020、**基盤研究(C)**、3,300,000円
3. 三島 克章
「軟性鏡を用いた鼻咽腔運動計測法の実用化に向けた開発」、**2018年度医学部附属病院トランスレーショナルリサーチ推進助成金**、5,000,000円

*** 分担者として獲得した研究 ***

1. 菅 北斗
「口腔筋機能療法の小児閉塞性睡眠時無呼吸への有効性が検出可能な流体音響解析法の開発」、18K09859、2018-2020、**基盤研究(C)**、3,400,000円